

第3回

陸奥湾の海と山を

つなぐ

植樹祭 2013

日時：平成25年6月15日（土） 午後13時30分～午後16時

※浅虫海浜公園駐車場（海側）に午後12時40分集合、大型バスで現地まで移動します。
詳細な集合場所の地図・当日の植樹スケジュールについては、裏面をご覧ください。

植樹場所：平内町茂浦／国有林「社会貢献の森」

募集人数：300名（先着順）

お申込み：6月10日（月）までに、お電話またはFAXにて、「陸奥湾の高温障害からホタテを守る植樹祭実行委員会事務局」（電話・FAX：017-743-8314）に、参加希望の旨をご連絡ください。

※ご連絡の際に、参加者の氏名・住所・生年月日等をお伝えください。

参加費
無料



■主催：陸奥湾の高温障害からホタテを守る植樹祭実行委員会

事務局：青森市浜館字科86-1 Mail：preserve@shirakami.gr.jp

■共催：平内町漁業協同組合 NPO法人白神山地を守る会 NPO法人白神自然学校一ツ森校

■後援：環境省東北地方事務所 青森県 青森市 平内町 青森森林管理署

浅虫温泉旅館組合 東奥日報社 河北新報社 毎日新聞青森支局

NHK青森放送局 ATV RAB ABA 日専連ホールディングス（順不同）



-広葉樹の植樹を通して、森と海の繋がりを考えてみませんか-

近年の夏場の猛暑により、陸奥湾の海水温上昇に伴うホタテ貝の死滅が問題となっています。かつて漁師のひとびとは、自らが生活を営むために欠くことのできない漁場を、持続性ある「活きた海」として維持するために、山に樹を植え、山もまた海と同じく、大切に維持管理してきました。山・里・海は繋がったひとつの環…。

昔から受け継がれてきた先人の知恵にふたたび習い、青森県の基幹産業でもあるホタテ貝の養殖をこれからも持続していくため、陸奥湾の海水温上昇を抑えるひとつの行動として、この「山里連環」に、植樹というかたちで取り組んでいこうとしています。

今回参加されるみなさんと、山へ植樹をし、いまの、そして未来の山や海について、考えていきましょう。

当日の植樹スケジュール

12:40分…浅虫海浜公園駐車場（海側）に集合（受付開始は12:30分～）

集合後、シャトルバスにて、植樹祭会場付近まで移動します。

13:30分…植樹祭セレモニー

挨拶・植樹についての説明等があります。

14:00分…植樹地へ移動（徒歩で約30分）

植樹作業開始

植樹作業終了次第、植樹祭セレモニー会場へ移動します。

16:00分…終了予定

各自にてお持ちいただくもの

- 汗拭きなどに使うタオル
- 飲みもの
- 雨具
- 作業に適した服装（長袖、長ズボン、滑りにくい靴、軍手、手袋等）
- その他、必要と思われるもの

当日の集合場所

